



令和5年度 こども会議報告会資料  
第3グループテーマ：校則や制服について

# 《グループメンバー》



**岩垂誇子**

**中学1年生**

流山市を子供も  
納得する地域にし  
たいから。



**橋本有純**

**中学2年生**

このような話し合  
いに興味があった  
から。



**青木多佳良**

**高校3年生**

参加することで流  
山で過ごす子供た  
ちの環境が良くな  
ればと思ったから。



**伊藤なごみ**

**中学2年生**

大人に頼らず、自  
分たちで流山をよ  
りよくしたいから。



**柏原聡太**

**小学5年生**

校則を改正した  
かったから。

# グループで考えた流山市の現状（取組）

- ・学校によって違いがありすぎる
- ・話し合う機会が少ない
- ・意見が通りづらい（生徒総会など）
- ・なくてもよい校則とあったほうが良い校則がある



# 《流山市の現状に対する課題》

- ・個性がなくなっていく
- ・自律できなくなる
- ・勉強のモチベーションが下がる
- ・校則によってはお金がかかる



# 《グループから提案したい具体的な解決策》

## ～校則自由化に向けたテスト～

- **お試し期間として校則をなくしてみる**  
→実施する前と後で生徒の様子を比較して校則の見直しをする
- **校則を自由化した後に成績にかかわらないミニテストを行う**  
→校則によって学力が低下しないことを証明する

対象	中学生・小学生
教科	総合（全教科がまざったもの）
時間	中学生→50分
	小学生→45分
実施日	期間前6月
	期間後7月

テスト後にアンケート（生徒の意見を得る）



# 《ほかの地域の取り組み》

## 岐阜県立岐山高校

岐山高校では昨年6月に3週間校則を撤廃。  
その後、生徒たちに校則について考えてもらう場を設けた。

## 玉野市立荘内中学校（岡山県）

荘内中学校では、校則を定める権限を生徒会が所持。  
これまでの校則を撤廃し、生徒たちが考えた「生徒会心得」が作られた。

# 《生徒指導提要》

校則には具体的な例として

- ・校則の見直しを検討するとき、生徒の意見を聞く機会を設けること。

- ・児童会、生徒会等の場で校則について確認したり議論したり、する機会を設けること。

などが載っています。



# 《課題解決に向けて自分たちができること》

- **先生に訴える**

(署名運動をして同じ意見の人を集める)

- **学級会の議題にする**



# 《私たちからのメッセージ》

私たちも、この経験をもとに  
校則の自由化に向けて行  
動していくので、  
ぜひ、協力お願いします



ご清聴  
ありがとうございました

